

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第3区分

【発行日】平成19年11月15日(2007.11.15)

【公開番号】特開2007-139239(P2007-139239A)

【公開日】平成19年6月7日(2007.6.7)

【年通号数】公開・登録公報2007-021

【出願番号】特願2005-330711(P2005-330711)

【国際特許分類】

F 24 F 11/02 (2006.01)

F 24 F 13/20 (2006.01)

【F I】

F 24 F 11/02 104 A

F 24 F 11/02 102 H

F 24 F 11/02 103 A

F 24 F 11/00 401 E

【手続補正書】

【提出日】平成19年9月27日(2007.9.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

左右方向で複数に分割され、それぞれが独立して揺動角制御可能な縦横風向板を有し、室内を空調する空気調和機本体と、

この空気調和機本体に設けられ、室内を平面的に複数の空調領域に分割し、分割した各空調領域からの赤外線出射量を検出する赤外線センサと、

設定された空調領域と前記赤外線センサが検出した各空調領域の赤外線出射量に応じて前記空気調和機本体の風向、風温、又は風量のうちの少なくとも1つを制御する空調制御装置と、

前記分割された複数の空調領域に対応する複数の空調領域選択ボタンを有し、これら空調領域選択ボタンによって前記空調制御装置に空調すべき領域を設定可能なりモコンとを備え、

前記リモコンが前記室内の各空調領域のなかから単数もしくは複数の空調領域を選択でき、前記空調制御装置が、選択された空調領域を集中的に空調するように構成されてなることを特徴とする空気調和機。

【請求項2】

前記分割された複数の空調領域は、前記空気調和機本体側から見て手前側と、奥行き側に、かつ前記空気調和機本体の左右方向に少なくとも2分割された少なくとも4領域に分割されていることを特徴とする請求項1記載の空気調和機。

【請求項3】

前記リモコンが有する複数の空調領域選択ボタンは、前記空気調和機本体側から見て手前方向、奥行き方向に2分割、使用者側から見て左右方向に少なくとも2分割の少なくとも4個のボタンで構成されていることを特徴とする請求項1又は請求項2記載の空気調和機。

【請求項4】

前記リモコンに、一つのボタンで前記複数の空調領域の全体領域を一括して選択できる

全領域選択ボタンを設けたことを特徴とする請求項1乃至請求項3のいずれかに記載の空気調和機。

【請求項5】

前記リモコンに、前記分割された複数の空調領域のうち前記空調領域選択ボタンもしくは全領域選択ボタンにより選択された空調領域を図形表示する表示部を設けたことを特徴とする請求項1乃至請求項4のいずれかに記載の空気調和機。